

令和7年度 金岡校区グランドデザイン（沼津市立金岡中学校）案



金岡小

金岡中

沢田小

国・県・市

- ・新学習指導要領
- ・社会に開かれた教育課程
- ・ふじのくに「有徳の人」づくり大綱
- ・沼津市教育大綱
- ・沼津市教育基本構想
- ・沼津大志学習
- ・チーム学校実現事業

三校共通学校教育目標

豊かな心を持ち、「自立」を目指すたくましい子

金岡中が目指す生徒の姿

「学習の自立」・「生活の自立」を目指す生徒

道徳教育

重点内容項目

- ・思いやり、感謝
- ・遵法精神、公德心

金岡校区の願い

心身共に健康な児童生徒
地域を愛する児童生徒
地域に貢献する児童生徒

P

令和7年度 学校経営目標

「沼津 No. 1 を目指す学校づくり」

教職員の決意

どの子にも居場所と活躍の場がある温かい学校・学級をつくる

A

アンケート、学校運営協議会、懇談会、教育相談、PTA理事会等

徳（心を磨く・養う）

豊かな心と自立心の育成

1章-2節-1~4

- ・ **心が温まる生活**
- ・心の教育の充実を図る（いじめ・不登校対策、教育相談、善行の称揚「ふもと章」）
- ・基本的生活習慣の確立を図る
- ・時間の意識を育む
- ・開かれた温かい学級、学年づくりを目指す（QUの活用）
- ・PTAや関係機関との連携を図る

自治的・主体的に活動する生徒の育成

1章-2節-1~4

- ・ **心に届くあいさつ**
- ・ **心を磨く清掃**
- ・委員会活動の充実を図る
- ・ボランティア活動を活性化させる
- ・リーダー育成を図る
- ・生徒会本部→専門委員会、学年委員会→学級などの連携、浸透

- ★学級や学校の生活が楽しい生徒 100%
- ★気持ちの良いあいさつができる生徒 90%
- ★友だちにやさしく思いやりを持って接する生徒 100%
- ★ルールを守って生活している生徒 100%

知（学力を高める）

粘り強く自ら学習に取り組む生徒の育成

1章-1節-1~3

- ・ **自ら学びに向かう子**
- ・個々の実態やニーズに即した指導・支援を行う（ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり）
- ・家庭学習の充実を図る
- ・学習を通して自己肯定感を高める
- ・道徳教育の充実を図る
- ・総合的な学習（職業講話、職場体験、福祉体験）
- ・読書指導（朝読書、学級文庫、図書館利用指導）
 - *学習の約束
 - *学習環境の整備
 - *学習問題の提示(三校共通指導)

毎月15日は「読書と語らいの日」
(ノーメディアデー)

- ★自分の良さを見つけることができる生徒 90%
- ★授業が分かる生徒 100%
- ★家庭学習の習慣が身についている生徒 90%
- ★将来の夢や目標をもっている生徒 90%

体（心身を鍛える）

健康安全・環境整備を自ら考え、実践できる生徒の育成

1章-3節-1~2

- ・ **楽しくねばり強く体力・免疫力アップ**
- ・自らの健康管理、保持増進を図る姿勢を育む
- ・清掃や環境への整備や維持の実践力を育む
- ・学校内外での防災に関する意識や実践力を高め、命を大切にする力や心を養う
- ・望ましい食習慣を身につけ、健康な心と体を育む食育を推進する
- ・主体的な防犯・交通安全の意識を培う

は金岡三校共通指導事項

- ★健康に注意して生活している生徒 90%
- ★進んで運動に取り組み体を鍛えている生徒 90%
- ★給食を通して望ましい食生活について考えている生徒 90%

D

C

生徒の姿を家庭や地域へ

学校公開、授業参観、学校だより、各種たより、HP等

研修テーマ 豊かな心を持ち、共に学び高め合い、自ら学ぶことのできる生徒の育成

— 個別最適・協働的な学びを意識した授業づくり —

ユニバーサルデザインを金岡中スタンダードとして、資質・能力の育成・深い学びの実現を目指して

目指す教職員像 高い人権意識のもと、互いに支え合い磨き合う教職員

～ 不祥事の根絶、生徒、保護者、地域、教職員のウェルビーイングの向上を目指して～

- ・特別支援教育、人権教育を深く理解する教職員 ★UDを積極的に実践している教職員 100%
- ・授業改善に絶えず取り組み、確かな学力を育てる教職員 ★学校運営に参画していると思う教職員 100%
- ・課題意識を持ち、学校運営に積極的に参画する教職員 ★小中一貫教育を積極的に推進する教職員 100%

保護者との連携

- 生徒の健康管理 ○家庭学習の見届け ○学校行事への積極的な参加 ○生活習慣の確立 ○PTA活動への協力

地域との連携

- コミュニティ・スクール ○中部連合自治会、西部連合自治会 ○金岡コミ ○民生委員、主任児童委員
- 金岡補導（見守り・声掛け） ○人材支援 ○江原素六先生顕彰会 ○金岡奨学会 ○防災訓練